0

授業科目 学校保健

【担当教員名】		対象学年	2	対象学科	看護(養護教諭コースのみ必修選技				
石原 美由紀		開講時期	後期	必修選択	選択				
		単位数	2	時間数	30				
【カリキュラムポリシーとの関連性】									
知識・理解	思考・判断	ı	関心・意欲		態度 技能・表現				

◎【概要・一般目標:GIO】

1. 学校保健活動について理解すると共に、「子どもたちのセルフケア能力」を育むための健康支援活動という視点から養護教諭の役割について学ぶ。

0

0

2. 観察参加実習を通して、学校現場や教育職員に必要な資質や能力について理解し、教育職員を志す動機づけをすると共に、養護 教諭に関して学んだことを活かして、養護の視点で観察を行い、学校生活を送る子どもたちを理解し、養護教諭の役割について学ぶ。

【学習目標】

- 1. 学校保健活動の概念や構成および構成要素について養護教諭の立場から説明できる。
- 2. 「子どものセルフケア能力」を育むための健康支援活動について考察し、自己の考えを述べることができる。
- 3. 養護教諭の役割について考察し、自己の考えを述べることができる。

0

4. 学校現場や教育職員に必要な資質や能力について理解し、教育職員を志す動機づけをすることができる。

回 数	授業計画・学習の主題		学習方法・学習課題 備考・担当教員			
1	授業概要と学校保健活動と養護教諭の役割	1-3	講義			
2-9	学校保健活動と養護教諭の重要な5つの役割	1-3	講義 保健管理・保険教育・健康相談・保健室経営・保健組織活動			
10-15	観察参加実習と事後指導	2-4	実習とまとめ			
İ						
i						
i						
i						

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)				
参考書				
その他の資料	適宜、資料を配布し、参考文献を	提示する。		

【評価方法】

授業・実習態度および提出物 60% 試験(講義) 40%

【履修上の留意点】

教育職員ならびに看護専門職を目指す者として、自己の言動に責任を持ち、主体的に学習に取り組み、社会性を身につけるよう心がけてください。